

第32回定期演奏会へ向けて

冒頭へ

月初の練習日に移動

2013年12月1日（日）

記事

本番当日。

2時に集合して、3階C室で発声練習。2時40分頃から礼拝堂で照明や椅子などの準備を済ませてから、ゲネプロ開始。演奏順に全曲通しました。アンコール曲も。

5時開場。5時半開演。途中15分の休憩をはさみ、7時過ぎに終演。全て予定通り。

水野先生が指導されている渋谷混声合唱団、東京クリスマス・オラトリオ・アカデミー、三菱東京UFJ銀行合唱団からもたくさんの方がいらして下さり、それぞれの団から差し入れをいただきました。そして、受付・写真・録画・その他のお手伝いを引き受けて下さった方々も、本当にありがとうございました。

旧団員の懐かしい顔もたくさんあり、うれしかったです。

終演後は片付けを済ませて打ち上げ会場へ。同仁教会から徒歩5分程のイタリア料理「タベルナ・アイ」で楽しく盛り上がりました。10時過ぎ解散。

備考

今週は、練習はありません。来週11日から新しい曲を練習しますので、お楽しみに！

総会も行います。18日からは新しい方も来られる予定です。

11日の発声個人レッスンは大久保さん、18日は未定、25日は大友さんです。

冒頭へ

月初の練習日に移動

2013年11月29日（金）

練習箇所

★演奏順の逆に最後から全曲。

★アンコールのStille Nacht, heilige Nacht

記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は26分。

★Sei, lieber Tag, willkommen

8ページに何度か出て来るFreudeのeuの発音に気を付けましょう。カタカナで書くとオイですが、イはウムラウトのイです。

★Unser keiner lebet ihm selber

最初のページの下の段、④の前でほんの少し隙間をあけるようにしますので、最初に出るアルトは突っ込まないようにお願いします。

★Hodie Christus natus est

Hodie, hodieのあとに拍子が変わる前では少し隙間をあけるようにします。(4ページの最後、5ページ4小節目のあと、7ページ上段のあとの3か所)

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(アルト)

備考

今日は臨時練習で、演奏会前の最後の練習でした。いよいよ明後日は本番です。もう一度楽譜を見直しておきましょう！当日は午後2時集合です。

4日の水曜日はお休みです

11日の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年11月27日（水）

練習箇所

★本番の演奏順に全曲。

★アンコールのStille Nacht, heilige Nacht

記事

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は32分。

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

4節ありますが、全部同じではなく、1・4節は賑やかに、2・3節は少し柔らかめにして雰囲気を変える事になりました。

★Cantate Domino

29小節は、アルトだけ他の3声とリズムが違って書かれています。つられて同じにならないように注意しましょう。

★Stille Nacht, heilige Nacht

最後の音は長目に、5拍分くらい延ばします。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(アルト)

備考

29日(金)の発声個人レッスンは辻村です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年11月24日 (日)

練習箇所

- ★本番の演奏順に全曲。
- ★アンコール用にStille Nacht, heilige Nacht

記事

今日は宮崎さんに場所を提供していただき、水道橋での臨時練習でした。
発声個人レッスンはお休み。全体発声は32分でした。
練習は午後3時から9時までの予定でしたが、5時半頃休憩してから、7時半過ぎに終わりました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(ソプラノ)

備考

27日(水)の発声個人レッスンは柿沼さん、29日(金)の臨時練習の日は辻村の予定です。

昨年退団された伊藤さんが来られ、しばらく練習を聞いて帰られました。

==-->

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年11月20日 (水)

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Palestrina: Canite tuba
3. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
4. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen alle gleich
5. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
6. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
7. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
8. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
9. Sweelinck: Hodie Christus natus est
10. Hassler: Cantate Domino canticum novum
11. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
12. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
13. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
14. Lassus: Videntes Stellam Magi
15. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは大庭さんでした。全体発声は15分。

演奏順に最初から全曲歌いました。

注意点は色々指摘がありましたが、各自注意しましょう！

発音についての細かい注意はありませんでしたが、気になった個所を幾つか書きました。

★Palestrina: Canite tuba

33・36小節のアルトのEruntのuが浅いので注意しましょう！

★Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes

99ページ最初の男声のEhreの発音が未だにihreに聞こえます。最初のEはもう少しエに近づけて下さい。

★Schuetz: Ein Kind ist uns geboren

81ページ下の段、最初の小節最後の第2テノールの音はFisです。未だにFになっているので気を付けましょう！

★J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

16・17小節の発音がまだ気になります！ Tageのgは鼻濁音ではありません！

brachteのchは、Bachのchと同じで、カタカナで書くとハに近いです。決してブラヒテとは発音しません！！

今日は本番を行う礼拝堂での練習でした。色々参考になり、良い機会でしたね！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(アルト)

備考

来週(27日)の発声個人レッスンは柿沼さんの予定です。

次回の練習は今度の日曜日(24日)です。水道橋で、時間は3時から9時の予定です。場所を提供して下さった宮崎さんに感謝です！

今日は、演奏会当日に受付を手伝って下さる吉川さんが聴きにいらして、飲み会にも参加して下さいました。当日はお世話になりますが、よろしくお願ひします！

来年の演奏会の曲が決まりました。シュッツのMusikalische Exequien他です。どうぞお楽しみに…！

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年11月13日 (水)

練習箇所

1. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

2. Lassus: Videntes Stellam Magi
3. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
4. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
5. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
6. Hassler: Cantate Domino canticum novum
7. Sweelinck: Hodie Christus natus est
8. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
9. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
10. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
11. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
12. Schroeter: Lobt Gitt, ihr Christen, alle gleich
13. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
14. Palestrina: Canite tuba
15. Hammerschmidt: Machet die Tore weit

記事

発声個人レッスンは落合さんでした。全体発声は34分。

プログラムの最後の曲からさかのぼって全曲歌いました。発音や音程等、今までに指摘されたところが未だに改善されていない個所が幾つかありましたが、楽譜を見直しておきましょう！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(アルト)

備考

来週の発声個人レッスンはバスの大庭さんです。

来週は、演奏会を行う礼拝堂での練習になります。楽しみですね！

今日は銀行合唱団から徳平さん(ソプラノ)が見学に来られ、練習後の打ち上げにも参加して下さいました。もしかして本番後の新しい曲になってから練習に参加して下さいませんか…！？

♪ コンサートのお知らせ

ランチタイムパイプオルガンコンサート

11月19日(火) 午後12時15分 茗荷谷キリスト教会

堀江さんがブルーンズとバッハの曲を演奏します！

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年11月6日 (水)

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Palestrina: Canite tuba
3. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, BWV386
4. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
5. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
6. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
7. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
8. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
9. Sweelinck: Hodie Christus natus est
10. Hassler: Cantate Domino canticum novum
11. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
12. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
13. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
14. Lassus: Videntes Stellam Magi
15. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは大庭さん（アルト）でした。全体発声は40分。

★Canite tuba

57小節のAlleluiaから先生はテンポを速めています。指揮をよく見て、遅れないように注意しましょう。

アルトのuの発音がまた少し浅くなっています。特に33・36小節のEruntのuに気を付けましょう！

★Die Himmel erzählen die Ehre Gottes

99ページ最初のEhreのEがイになり過ぎていると思います。もう少しエに近付けて下さい。

★Sei, lieber Tag, willkommen

17小節のbrachteと21小節のmachteのchの発音がまだヒになっている人がいます。aに続くchは決してヒにはなりません！chの発音は前に来る母音によって異なるので、くれぐれも注意して下さい。わからない時は、辞書をひくと発音記号が書いてあります！

今日は本番の曲順に全曲歌いましたが、来週は最後から逆に練習します。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：2人（アルト・テノール各1名）

備考

来週の発声個人レッスンは落合さん、再来週は大庭さん（バス）の予定です。

今日は旧団員(13年振り！?)の吉田一郎さんが見学に来られ、最初から最後まで練習を聴いて下さいました。本番後の練習から復帰したいとの事でした。男声も増えて来てうれしいですね！ 12月の演奏会を聴いて下さるそうです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年10月30日（水）

練習箇所

1. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
2. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
3. Sweelinck: Hodie Christus natus est
4. Hassler: Cantate Domino
5. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
6. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
7. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
8. Lassus: Videntes Stellam Magj
9. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは翁長さんでした。全体発声は31分。

★Ein Kind ist uns geboren

82ページの上段の第1・第2ソプラノと第2テノールはよく聴き合って歌いましょう。特に終わり2小節の第2テノールは、第2ソプラノとリズムをよく合わせて、走らないように気を付けましょう。

★Hodie Christus natus est

最初のテノールのパートソロはffになってはいますが、ただ大きいだけの声ではなく、クリームのようにまろやかで、しかも力強い声が求められています。途中にも出て来るので、くれぐれもよろしくお祈いします！！

★Sei, lieber Tag, willkommen

繰り返しは省略します！

出席者

ソプラノ：辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：2人（ソプラノ・バス各1名）

備考

来週の発声個人レッスンはアルトの大庭さん、再来週はバスの大庭さんです。

例年のように片岡さんが、本番の時の楽譜カバーの用紙を寄付して下さいました。前半はブルー、後半はピンクを使用しますので、当日までに準備をお願いします。

今日の練習では、本番と同じように先生もバスの横で歌いながら指揮をして下さいました。

いよいよあと一ヶ月で本番です！ 楽譜をチェックして自習するのはもちろんですが、体調にも十分気を付けましょう！

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年10月23日（水）

練習箇所

1. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
2. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
3. Palestrina: Canite tuba
4. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
5. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
6. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
7. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
8. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?

記事

発声個人レッスンは小沢さんでした。全体発声は40分。

★Sei, lieber Tag, willkommen

6小節1拍目裏のHeutの母音は長目に。7小節3拍目のFrommenの二つの8分音符はFrom・menというように一つ一つ歌わずに、最初のFroの方に重さをおきます。

8小節3・4拍目と9小節1・2拍目のソプラノと第2テノールはリズムがずれないように、お互いによく聴き合って歌いましょう。

24小節のHeilとundの間はブレスなしでつなげます。

最後のページに何度も出て来る schuetzt の u-ウムラウトの発音に注意！今はウの要素が強過ぎるので、もう少しイに近付けて下さい。

★Machet die Tore weit

Koenig の o-ウムラウトの発音に注意。特にアルト。今はオの要素が強過ぎます。もう少しエの要素を多くしましょう。Hoehe も同じ。

★Canite tuba

Alleluia に入ってからテンポアップしますので、指揮を見るようにしましょう。

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

94ページ最後のhoereのo-ウムラウトの発音に注意。

㊦の部分のzu laufenの三つの四分音符は全部同じにならないように。2番目のlauに重さが来るように。

★Lobbt Gott, ihr Christen, alle gleich

3節目のniedrigのd と、geringの最後のgは濁ります。

4節目のCherubのCheはヒェに統一していますので、ケと言っている人は直して下さい。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人(バス)

備考

来週の発声個人レッスンは翁長さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年10月16日（水）

練習箇所

1. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
2. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
3. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
4. Lassus: Videntes Stellam Magi
5. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは堀江さんでした。全体発声は53分！

★Gib unsern Fuersten

22ページの©の部分、dass wir unter ihnenは、2拍目・4拍目のdass、un~、ih~ に重さが来るようにします。

unterの発音に注意！ terが日本語のターになり過ぎないように、曖昧に発音します。。

広い母音・狭い母音の使い分けが出来るようにしましょう！

★Unser keiner lebet ihm selber

sterbenの発音に注意！ 日本語の「シュ」にならないように。

★Sei, lieber Tag, willkommen

17小節のbrachte、21小節のmachteのchの発音に注意！ 「ヒ」と言っている人はいませんか？ カタカナで書くとブラヒテ、マヒテではなく、ブラハテ、マハテです！

来週はSei, lieber Tag, willkommenから練習します。

出席者

ソプラノ：辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(ソプラノ・テノール、各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは小沢さん、再来週は翁長さんの予定です。

水野先生がEin Kind ist uns geboren、Machet die Tore weit、Pastores, quidnam vidistisの訳を作ってくださいました。これで全部です。

 [冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年10月9日（水）

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
3. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
4. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
5. Sweelinck: Hodie Christus natus est
6. Hassler: Cantate Domino
7. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
8. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
9. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は40分。

★O beatum et sacrosanctum diem

31小節の最後のbaeは語尾なので、押さないように。スッと抜けるように。

44小節の2拍目からテンポアップします。

44～47小節のcantantibusは、nに行くのが早過ぎないように。can~ tan~ ではなく、ca-n ta-nのように。

★Ein Kind ist uns geboren

第2テノールの81ページ下段最初の小節、最後の音はFisです！ いつも#が抜けてFになっているので注意しましょう！

Wunderbar の発音。Wunのnは早く言い過ぎないように。Wun~ではなく、Wu-nです。

★Hodie Christus natus est

11・12ページに出て来るIn excelsisは、ceにアクセントがあるので、eの母音を長く。

★Cantate Domino

流れるように歌いましょう。

来週はシュッツのVerleih uns Frieden Genaediglichから練習します。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(ソプラノ・テノール 各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは堀江さん、再来週は小沢さんの予定です。

12月1日の定期演奏会のチラシとチケットが出来ました。

練習はあと9回です！ 季節の変わり目なので、風邪などひかないようにしっかり体調管理をしましょう！

♪ コンサートのご案内

来週14日の月曜日(祝日)、午後1時から紀尾井ホールで、三菱東京UFJ銀行合唱団の定期演奏会があります。曲はバッハのマタイ受難曲。指揮は水野先生。中西さん、平石さん、大庭夫妻、そして辻村も出演しますので、お時間のある方は聴いて下さい。

2013年10月2日 (水)

練習箇所

1. Lassus: Videntes Stellam Magi
2. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
3. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
4. Palestrina: Canite tuba
5. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
6. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
7. Walther: Joseph, lieber Joseph mein

記事

発声個人レッスンは中西さんでした。全体発声は38分。

★Videntes Stellam Magi

1小節を一つ振りで歌いました。

★Sei, lieber Tag, willkommen

6小節から10小節は、ソプラノ I・IIとテノールIIが良く聴きあって歌いましょう！

16小節のTageですが、付点でTaを延ばしている途中で途切れ、次のgeで歌い直し、そのgeが鼻濁音になってngeになってしまうので、Tangeに聞こえてしまう事があります。ターーンゲではなく、ターーゲです。

Freudeは、イを言うのが早過ぎて、次のデまでに間が出来、更にデを言う時にその前にnが入ってndeになってしまい、Freundeに聞こえます。イはデの直前に入れましょう。フロオーイーーンデではなく、フロオーーイーデです。

★Machet die Tore weit

7小節からの各パートの出だしのdass der Koenig der Ehrenは、KoenigとEhrenの最初にアクセントがある事を意識して歌いましょう。一本調子にならないように。

53小節からのHosiannaのsiの母音ががぎつにならないように。

★Canite tuba

2小節から3小節にかけてのアルトのG→A→Bの音程に注意！時々Aが上がりきらない事があります。4小節から5小節にかけてのG→Aの音程も同じです。

★Die Himmel erzaehlen die Ehe Gottes

95ページ最後のEndeの語尾のdeの音がいつもきれいではなく、この曲を練習する度に指摘されていましたが、ほんの少し改善されたようでした…！？ 今までは語尾を短めに切るようになっていましたが、取りあえず少し長めに延ばして、音が落ち着いてから切る事になりました。でも、アクセントは最初のEにあるので、決してdeの方が強くないように！

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

この曲は、3声の部分はソプラノ I に、5声の部分はテノールにCantus Firmus(定旋律)が置かれています。5声の部分はテノールが浮き出るように、他のパートは抑えめに歌いましょう。でも、テノールは今までのヴォリュームでお願いします。

★Joseph, lieber Joseph mein

通しました。

来週はJoseph, lieber Joseph meinから歌います。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西
アルト：大久保 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：3人(ソプラノ・アルト・テノール各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年9月25日 (水)

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
3. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
4. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
5. Sweelinck: Hodie Christus natus est
6. Hassler: Cantate Domino
7. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372

8. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373

9. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

10. Lassus: Videntes Stellam Magi

記事

今日は礼拝堂でコンサートがあり、2階の部屋が控室になるため、アマデウスの練習は3階になりました。

発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は31分。

★O beatum et sacrosanctum diem

32ページに何度も出て来る tubae は、語尾が大きくなならないようにおさめて歌いましょう。

★Ein Kind ist uns geboren

㉔㉕㉖の und er heisst Wunderbar, Rat, Kraft, Held の発音。

Wunderbar の u が潰れないように！ u のあとにすぐに n を言わずに、u でのばします。

ヴンダーバーではなく、ヴァンダーバーになるように歌いましょう。

81ページ2段目最初の小節の後半の第2テノールの音程が正確ではありません。GからHに行ってしまう事が多いですが、Gの次はAです！！

㉗に入ったところのアルトと次の小節の第1テノールの er heisst の発音ですが、er の e がイになり過ぎてイー ハイストに聞こえるので気を付けましょう。

全パート、Ende の語尾はアクセントが付かないように曖昧に！ kein の n はちゃんと飛ばしましょう！

★Hodie Christus natus est

テノールのパートソロの部分は、音を揺らさずにまっすぐな声で歌いましょう。

★Verleih uns Frieden genaediglich

㉘㉙㉚㉛の der fuer uns koennte streiten. der は短く言い切る。デアアではなく、デア。

koennte の koe はケになり過ぎないように。streiten は語尾をおさめて。

★Gib unsern Fuersten

最初のアルトの二分音符は長過ぎないように。次に出る他のパートにかからないように。

★Unser keiner lebet ihm selber

テノールは音が離れて下降する時にポルタメントがかかりやすいので、注意しましょう。

(㊦の前のD→G、㊧の前のH→E、①の前のH→E、㊨の前のH→E)

27ページ2段目2小節目のアルトの2番目の音はFisです。前の小節ではナチュラルになっているので、混同しないように。

出席者

ソプラノ：辻村 名阪 中西
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：2人(ソプラノ2名)

備考

来週の発声個人レッスンは中西さん、再来週は大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年9月18日 (水)

練習箇所

1. Hassler: Cantate Domino
2. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
3. Schuetz: Gib unsern Fuersten,SWV373
4. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
5. Lassus: Videntes Stellam Magi
6. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
7. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
8. Palestrina: Canite tuba
9. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
10. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

記事

発声個人レッスンは平石さんでした。全体発声は40分。

★Cantate Domino

長い音は自然に音の増減があるように歌いましょう。

★Verleih uns Frieden genaediglich

長い音と同じく、同じ音が続くところ(e@g@h@i)の部分に出て来る fuer uns koennte Streiten等)も、徐々に声を増やして行きましょう。

他の曲でも応用しましょう！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(ソプラノ1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さん、再来週は中西さん、その次は大久保さんの予定です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年9月11日 (水)

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Palestrina: Canite tuba
3. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
4. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
5. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
6. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
7. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
8. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
9. Sweelinck: Hodie Christus natus est
10. Hassler: Cantate Domino
11. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372

記事

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は34分。

★Machet die Tore weit

Königのö-ウムラウトの発音に注意！

★Canite tuba

この曲は普通のラテン語の読み方で歌います。ドイツ語読みにしないように！

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

この曲のアウフタクトの四分音符は全て短めに。音価いっぱいには延ばさないように！

★Ein Kind ist uns geboren

81-82ページのund er heisst Wunderbar, Rat, Kraft, Heldの言葉がもたつかないように！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(アルト)

備考

来週の発声個人レッスンは平石さんです。
再来週は宮崎さん、その次の週は大久保さんの予定です。
Videntes Stellam Magiの訳を先生が出して下さいました。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年9月4日（水）

練習箇所

1. Hassler: Cantate Domino
2. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
3. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWW373
4. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
5. Lassus: Videntes Stellam Magi

6. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

7. Hammerschmidt: Machet die Tore weit

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は30分。

★Cantate Domino

u の発音に気を付けましょう。特にsuper等。

★Verleih uns Frieden genaediglich

この曲もuの発音に注意。特にzu。

der fuerのrは巻かない。

★Gib unsern Fuersten

unterのuに注意。そして次のterは曖昧に。

拍子が変わるところは慌てて入らない。前の小節の最後の音を全パート揃って取ってから入る。

★Unsr keiner lebet ihm selber

lebetのleがリーになり過ぎないように。

アウフタクトで歌うsoやwir等の四分音符は短めに。

テノールの跳躍した下降音は、ポルタメントに注意。

sindのsiはジにならないように。

最後の①の部分はリタルダンドします。

★Sei, lieber Tag, willkommen

17小節のbrachteのchの発音がヒになっている人がいるので気を付けましょう。

SegenやStegenのeがイになり過ぎないように、もう少しエに近付けて下さい。

37小節アウフタクトのKommtは四分音符いっぱい延ばさずに、短めに。

43小節のLasstの最後のtをちゃんと発音しましょう。

schuetztのウムラウトはもう少しイに近付けて下さい。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西

アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎

テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡

バス：大庭

欠席：2人(ソプラノ・バス 各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年8月28日（水）

練習箇所

1. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
2. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
3. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
4. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
5. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
6. Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は39分。

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

9・13小節のアウトタクトのderは短めに軽く。

44・48小節の語尾の…ngが消えてしまわないように、ちゃんと発音しましょう。

★O beatum et sacrosanctum diem

32小節のテノールは、最後のFから次の小節のBに移る時にポルタメントがかかりがちなので、それを避けるためにつなげないようにして下さい。

noeのeは、少しだけイに近付けるようにしましょう。

★Ein Kind ist uns geboren

Ⓚの部分von nun anの三つの四分音符は同等ではなく、真ん中のnunをテヌート気味に。

★Hodie Christus natus est

最初のテノールのパートソロは、声を揺らさずにまっすぐな声でお願いします！

この曲もnoeの発音に注意。

11・12ページのin excelsisの4つ並んだ四分音符は同等ではなく。celをテヌート気味に。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 落合 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：山村
欠席：3人(アルト・テノール・バス各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)、再来週は柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年8月21日 (水)

練習箇所

1. Lassus: Videntes Stellam Magi
2. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
3. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
4. Palestrina: Canite tuba
5. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
6. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
7. Walther: Joseph, lieber Joseph mein

記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は35分。

★Sei, lieber Tag, willkommen

5週間振りでした。33・35小節は、8分音符が全部同じにならないように。kommt、Chri-、fallt、Je-等の強拍をテヌート気味に歌いましょう。

★Machet die Tore weit

4週間振りでした。

★Canite tuba

4週間振りでした。

★Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes

95ページの㊟の部分の言葉にメリハリをつけて、しっかり歌いましょう。

99ページの㊠の部分のEhreのEの発音に気を付けましょう！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：3人(ソプラノ・アルト・テノール各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは辻村、9月4日は大庭さん(アルト)、11日は柿沼さんの予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年8月14日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
2. Sweelinck: Hodie Christus natus est
3. Hassler: Cantate Domino
4. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
5. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
6. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
7. Lassus: Videntes Stellam Magi

記事

今日は年に一度の水道橋での練習でした。お盆の時期は同仁教会が使えないので、ほぼ毎年宮崎さんに会場(キーボード)をお借りしています。全員にお菓子のお土産まで用意して下さっていました。尚、譜面台は大久保さんが持って来て下さいました。

発声個人レッスンは行いませんでした。

珍しく6時半きっかりに練習開始。全体発声は41分。

★Ein Kind ist uns geboren

㊸の部分のund desのundの語尾がちゃんと聞こえるように発音しましょう。undesに聞こえないように！ 最初のuも顎をしめないように。

keinの語尾のnもしっかり発音しましょう。

★Hodie Christus natus est

11～12ページのin excelsis Deoの部分は、4つの四分音符を同等に歌わず、3つ目のcelをテヌート気味に歌うようにしましょう。

13～14ページのAlleluiaも四分音符を全部同じに歌わず、leをテヌート気味に歌いましょう。

Hodieのeは語尾なので、eだけ浮き出ないように。

★Verleih uns Frieden genaediglich

㊸からのderの四分音符は短めに。このderと次のfuerのrは巻きません。デル フュルではなく、デア フュアにします。

★Unser keiner lebet ihm selber

27ページのso sterben wirの四分音符が続くところは、sterをテヌート気味に歌いましょう。㊸から最後の部分のso sind wir des Herrenはsoをテヌート気味に。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：0人

備考

全員出席。5月22日以来、12週振りでした！
来週の発声個人レッスンはバスの大庭さんです。
練習後はいつもよりだいぶ多い12人が参加しての飲み会。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年8月7日（水）

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
3. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
4. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
5. Sweelinck: Hodie Christus natus est
6. Lassus: Videntes Stellam Magi

記事

発声個人レッスンは平石さんでした。全体発声は45分。

★Joseph, lieber Joseph mein

6週間振り。2回通しました。

★O beatum et sacrosanctum diem

★Pastores, quidnam vidistis?

2曲とも5週間振りでした。

★Ein Kind ist uns geboren

5週間振り。81～82ページのund er heisst Wunderbar, Rat, Kraft, Heldの部分が不正確です。リズム読みをしたりして、リズムと発音を正確にしましょう。！

81ページ2段目最後の小節の第1テノールと、3段目最初の小節の第2テノールの3番目の音は同じではありません。第1テノールはF、第2テノールはFisです。あとから出る第2テノールはつられないように気を付けましょう！

★Hodie Christus natus est

5週間振り。テノールのパートソロの部分が4か所ありますが、ビブラートがかからないように注意しましょう。

★Videntes Stellam Magi

今日で4回目でした。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石

アルト：大久保 大友 堀江 宮崎

テノール：翁長 小沢 柿沼

バス：山村

欠席：4人(アルト2名・テノール1名・バス1名)

備考

来週はいつもの練習場所が使えないので、宮崎さんにご協力をいただき、水道橋での練習になります。発声個人レッスンは行いません。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年7月31日（水）

練習箇所

1. Heinrich Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
2. Orlandus Lassus: Videntes stellam Magi
3. Leonhard Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は34分。

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

95ページ最後のAの音を合わせましょう！ この曲を歌う度に指摘されていますが、毎回同じ事を繰り返すのは今回で終わりにしたいものです！ アルトはGisからAが上がりきっていない事が多いです。そして語尾は長過ぎないように！

★Videntes stellam Magi

男声パートの音取りに時間を割きました。

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

5週間振り。通しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西

アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎

テノール：翁長 柿沼 片岡

バス：大庭 山村

欠席：2人（ソプラノ・テノール各1名）

備考

来週の発声個人レッスンは辻村の予定です。

再来週は水道橋での練習のため、発声個人レッスンは行いません。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年7月24日（水）

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Palestrina: Canite tuba
3. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
4. Orlandus Lassus: Videntes stellam Magi

記事

発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は40分。

★Machet die Tore weit

5週間振りでした。

13小節のAの音を揃えましょう！ アルトは前のGisからしっかり上がりましょう！

第1バスは34小節3拍目のGの音を正確に。44小節の言葉を正確に。maechtigの語尾のtigと次のimが繋がってしまわないように。

★Canite tuba

これも5週間振り。

2小節目3拍目のアルトのAの音が上がりきっていません。tubaのuの発音も気を付けましょう。

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

4週間振りでした。

★Videntes stellam Magi

先週から始めたのでまだ2回目。

etの発音に注意。決してeの前にuを付けたりしないように！

一つの単語で延ばしている事が多いので、切れ目をわかって歌いましょう。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人（バス）

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さん、再来週は辻村の予定です。

来週火曜日、午後12時から、茗荷谷キリスト教会ランチタイムオルガンコンサートで、水野先生がブクステフーデとJ.S.バッハの曲を演奏されます。久しぶりに先生のオルガン演奏を聴ける機会なので、平日の昼間ですが、お時間がある方は聴きに行きましょう！

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年7月17日（水）

練習箇所

1. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
2. Lassus: Videntes stellam Magi
3. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
4. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
5. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372

記事

発声個人レッスンは堀江さんでした。全体発声は32分。

★Sei, lieber Tag, willkommen

27・28小節のSegen、Wegen、Stegenの最初のeは長母音ですが、あまりイになり過ぎないように！ zuのuが浅くならないように。特に28小節のund zuの部分が喋りにくそうなので、しっかり発音出来るように練習しましょう。

39・40小節のund tueも同じです。

12・13ページに何度も出て来るvollen, vollen Choerenの発音をもっと正確に。くれぐれもフォーレン、フォーレン ケーレンにならないように。

70・71小節の二分音符は外切りです。

★Videntes stellam Magi

先週楽譜を配り、今日初めて練習しました。全パート一緒にヴォカリーゼで音取してから、言葉を付けて最後まで歌

いました。この曲はドイツ語読みにします。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼
バス：大庭
欠席：3人(アルト・テノール・バス各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年7月10日 (水)

練習箇所

1. Hassler: Cantate Domino
2. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
3. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
4. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
5. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は短く、15分で終わりました！

★Cantate Dominoは6週間振りでした。曲がたくさんあるので、何週間も練習出来ない曲も出て来ますので、その間忘れないように自習しておきましょう！ 音程はもちろんですが、言葉も…。この曲はドイツ語読みにしているはずでしたが、時々違う発音が聞こえていました！ (magnus)

★Gib unsern Fuersten

unterはterにアクセントが付かないように！ terは口を開き過ぎずに狭くして曖昧に発音しましょう。決して日本語のターにしないで下さい！

★Unser keiner lebet ihm selber

selberもunterと同じで、berにアクセントが付かないように。selberはいつもフレーズの最後に出て来るので、決して膨らませずに収めるようにしましょう。

so leben wir dem Herrenの部分の歌い方に気を付けましょう。soはいつも弱拍にあるので、軽く歌い、次のlebenをしっかりと歌いましょう。

八分音符4つのleben wir demは走らないように！

sterbenのsの発音を正確に。

★Sei, lieber Tag, willkommen

一度通しました。

☆ハスラーは6週間振り、シュッツの3曲は4週間振りでしたが、どの曲も既に13～4回は練習しています。久し振りに歌ったら忘れていて、また最初からやり直し…では、いつまでたっても進歩がありません。せめて前回のレヴェル以下にならないようにしたいものです。特に男声パートは音程・リズム・テンポ等、全て要注意です！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：2人(テノール・バス各1名)

備考

来週の発声個人レッスンは堀江さん、再来週は宮崎さんの予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年7月3日 (水)

練習箇所

1. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
2. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
3. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
4. Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は34分。

★O beatum et sacrosanctum diem

テノールは32小節から33小節に移る時に、ポルタメントが付かないように。47小節から48小節も同様。その部分の語尾にアクセントが付かないように。

バスは38小節の音程を正確に。

アルトは37小節のEの音を高めに。10小節も同様。

27小節からのin sono tubaeのアルトのuが潰れています！特に27小節2拍目、28小節1拍目と4拍目でアルトが一番高い音を歌っている時に最も目立ちますので、気を付けましょう！

全パート、38～40小節の言葉を正確に。

★Pastores, quidnam vidistis?

7週間振りでした。

★Ein Kind ist uns geboren

これも7週間振りでした！！

★Hodie Christus natus est

最後に通しました。5週間振り。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(ソプラノ1名)

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

来週、追加の曲の楽譜を配布する予定です。

■ [冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年6月26日（水）

練習箇所

1. Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, BWV386
2. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
3. Johann Walther: Joseph, lieber Joseph mein
4. Peter Philips: O beatum et sacrosanctum diem

記事

発声個人レッスンは名阪さんの予定でしたが、お仕事の都合でキャンセル。前もって本人から先生と私宛に連絡をいただきました。全体発声は42分。

★Die Himmel erzählen die Ehre Gottes

96ページ、㉞の部分のundのuに注意。

99ページ、㉠の部分のEhreの発音。最初のEhはイーではありません。曖昧に。語尾のreもアクセントがつかないように曖昧に。

㉞の2小節目最後の第1テノールと第2テノールのGの音、3小節目最後の第2テノールとバスのDの音は、同じ音になるように注意。

㉠のesははっきり歌いましょう。 immerdarは、最初のiと最後のdarにアクセントがあるので、決して途中のmerにアクセントが付かないように！ 特に第2テノールはその部分で音が上がるため、アクセントが付きやすいので注意しましょう。発音はどのパートもはっきり「マー」と言い過ぎないように、曖昧にしましょう。

iにも長母音・短母音の区別があるので、歌い分けられるようにしましょう。

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

3ページ24・28小節のkleinは長過ぎないように。

5ページ44・48小節のring、52・56小節のDingのngをしっかりと発音しましょう。

前にも書きましたが、23・27小節のKindleinのdは濁りません！ 大多数の人が濁って歌っているので直して下さい！ スペルはdですが、発音はtです！！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人（バス1名）

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(バス)、再来週は柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年6月19日（水）

練習箇所

1. Machet die Tore weit

2. Canite tuba

3. Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

発声個人レッスンは柿沼さんの予定でしたが、水野先生が喉の不調のため、お休みでした。

★Machet die Tore weit

5週間振りでした！ヘミオラのリズムを意識して歌いましょう。今日は50～51小節の部分を例に練習しましたが、他にもたくさん出て来ます（5～6・17～18・27～28・34～35・50～51・61～62・70～71・76～77など）。

★Canite tuba

4週間振りでしたが、今日はバスの練習になりました。

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

この曲も4週間振り。最初のページ①②、98ページ③のDieとHimmelの間は少し開けて歌いましょう（特にアルト）。

出席者

ソプラノ：繁松 名阪 中西 平石

アルト：大友 大庭 落合 堀江 宮崎

テノール：翁長 小沢 柿沼

バス：大庭

欠席：4人（ソプラノ・アルト・テノール・バス各1名）

備考

来週の発声個人レッスンは名阪さん、再来週は大庭さん(バス)の予定です。

※今日の練習日誌は、担当の辻村が欠席のため、後日、平石さんからの報告をもとに書きました。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年6月12日（水）

練習箇所

1. Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

2. Gib unsern Fuersten, SWV373

3. Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372

4. Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は37分。

★Gib unsern Fuersten

23ページのFuehrenのuーウムラウトの発音に気を付けましょう！

★Verleih uns Frieden, genaediglich

㊦の部分・・・istの付点四分音符から次のdochの八分音符に入る時に急がないように。

㊧の部分は和音を意識して歌いましょう。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：翁長 小沢 柿沼 片岡
バス：山村
欠席：2人(アルト1名、バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さん、再来週は名阪さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年6月5日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
2. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373

記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は39分。

★Unser keiner lebet ihm selber

lebetとlebenのleは長母音ですが、決して「リ」になり過ぎないように！(特にテノール)

テノールはleben wir demの4つの八分音符がいつも走ってしまい、リズムが崩れて他のパートとずれてしまうので

急がないように！ ㊦の部分のso sterben wir dem Herrenも急がないように！

㊦の部分から最後に向けて、少しテンポを緩める事になりました。指揮をよく見ていて下さい。

★Gib unsern Fuersten

㊦と㊦の部分のunterは、terにアクセントが付かないように！ unの方にアクセントを付けて、terは語尾なので曖昧に。「ター」になり過ぎないように！

führenの u-ウムラウトの発音が気になります！ 先生が何度も見本を示していますので、よく聴いて下さい！ 最初はそれらしく発音されていても、音を延ばしている途中でu-ウムラウトから、ただのuになってしまっている人がたくさんいます！！

今日は2曲しか練習出来ませんでした、そのかわり時間をかけて練習したので、今まで出来ていなかったところが出来るようになったと思います…！？ 特に譜読みが遅れている男声パートは、しっかり自習をお願いします！！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江
テノール：翁長 柿沼
バス：山村
欠席：4人(アルト1名、テノール2名、バス1名)

備考

発声個人レッスンの予定

6月12日…大庭(A)、6月19日…柿沼、6月26日…名阪、7月3日…大庭(B)

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年5月29日（水）

練習箇所

1. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
2. Sweelinck: Hodie Christus natus est
3. Hassler: Cantate Domino canticum novum
4. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
5. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
6. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

記事

発声個人レッスンは名阪さんでした。全体発声は41分。

★O beatum et sacrosanctum diem

13小節からのところは少し前に進んで歌いましょう。

アルトはuの発音がやはり浅くなりがちです。特に27～31小節のtubaeは、第1ソプラノ→第2ソプラノ→アルトと順番に同じフレーズを歌って行くのに、アルトだけuの発音が異質です！先週、別の曲でuの発音を練習した時は一瞬直ったと思うのですが…。全部の曲にあてはまる事なので忘れないで下さいね！

32小節の第1ソプラノと第2ソプラノのデュエットは、もっと抑揚をつけてリズムに歌いましょう。

テノールは32小節から次の小節に移る時にポルタメントを付けないように。34・47・52小節のところも同様です。

noeのeはアクセントが付かないように。noe,noe,noe,noe…と何度もnoeが続く時は、コンマを意識して歌いましょう。

★Hodie Christus natus est

Hodie, hodieの部分はコンマを活かして、eを短めに歌いましょう。

途中で3回出て来るテノールのパートソロの前は、一旦おさめます。

8ページ上の段最後の小節の3拍目は、第2ソプラノのリズムをよく聞いて入りましょう。

10ページ下の段2・3小節目の第1ソプラノとテノールの*justi dicentes*は、*justi*と*dicentes*をわけないで、つなげるようにしましょう。

★Verleih uns Frieden genaediglich

㊦の部分の*ander*の二つの四分音符は同等にならないように。aにアクセントを付けて、語尾は短めに。

★Gib unsern Fuersten

*unsern*の二つの四分音符は同等にならないように。uにアクセントを付けて、語尾は短めに。ObrigkeitのOは長音です。

㊦と㊦の部分の連続した四分音符は同等にならないように。unterのuと ihnenのiにアクセントを付けて長目に。

★Unser keiner lebet ihm selber

lebet、lebenのleはイになり過ぎないように！

テノールは、Herrenの言葉でHerとrenの音が離れている時に、ポルタメントになる事が多いので注意しましょう！(㊦㊦㊦㊦の直前)

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西

アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎

テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡

バス：大庭 山村

欠席：1人(ソプラノ)

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年5月22日 (水)

練習箇所

1. Palestrina: Canite tuba
2. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
3. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
4. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
5. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
6. Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は39分。

★Canite tuba

アルトはtuba、erunt、Alleluia 等のuの発音が浅いので注意しましょう！

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

アルトはuの発音、特に97ページに何度も出て来るzuが浅くなりがちなので気を付けましょう！

99ページの最初の第2テノールの出だしの音は細めの声で歌い始めましょう！

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleichは2度通しました。

第2節のKindleinのdの発音はtです。濁って聞こえる事が多いので、間違えている人は注意して下さい。

★残りの3曲は1度ずつ通しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石

アルト：大久保 大庭 大友 落合 堀江 宮崎

テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡

バス：大庭 山村

全員出席でした！

備考

来週の発声個人レッスンは名阪さん、再来週は大久保さんの予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年5月15日（水）

練習箇所

1. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
2. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
3. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
4. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

全体的に、

- 子音をよく立てて、母音の色にも気を付けましょう。
- 分厚くロマン派的になっているので、ビブラートの無いまっすぐな声で歌いましょう。
- 張りつめた美しハーモニーを目指しましょう！

★Pastores, quidnam vidistis?

先生からの指摘はありませんでしたが、38小節のアルトは2拍目のCから次の小節までピッチが低いです。

4ページに何度も出て来るetのeをきれいに。特に62小節のテノールの2拍目は力まないようにお願いします。

★Ein Kind ist uns geboren

Schulter、und、Stuhle等のuの母音が浅くならないように注意しましょう。今日はuの母音についてアルトが注意を受けましたが、他のパートも注意しましょう！

Schulterの語尾のterは、「ター」になり過ぎないように、もっと曖昧にしてください。

★Machet die Tore weit

Ehren、Werのeは長母音なので、少しだけイに近づけましょう。

★Sei, lieber Tag, willkommen

62・66小節のtrevetの最初のeは長母音です。少しだけイに近付けて下さい。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：2人(ソプラノ1名・バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは辻村の予定です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年5月8日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
2. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
3. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
4. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
5. Sweelinck: Hodie Christus natus est
6. Hassler: Cantate Domino
7. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
8. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
9. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
10. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは宮崎さんでした。(予定していた名阪さんが都合悪く、急遽宮崎さんをお願いしました。)全体発声は39分。

★Die Himmelを歌う前に曖昧母音の練習をしました。i、e等。

93ページ2段目最初の小節や94ページ3小節目等の二分音符のundは膨らませないで下さい。⑥の部分は力まないよ

うに！

★Hodie Christus natus est

テノール単独で歌われるHodie, hodieの部分は、力み過ぎて乱暴に歌わないようにして下さい！

Schroeter、Walther、Sweelinckは4週間振りでした！ 曲がたくさんあるため毎回全曲を歌う事が出来ないので、暫く歌っていない曲は忘れないようにしましょう！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 落合 堀江 宮崎
テノール：小沢 翁長 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(ソプラノ1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは小沢さんです。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年5月1日 (水)

練習箇所

1. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
2. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
3. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
4. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
5. Palestrina: Canite tuba
6. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は28分。

★Ein Kind ist uns geboren

©♫の部分でRat、Kraft、Heldと四分音符が続くところは母音が短くならないように注意。

★Machet die Tore weit

30・32小節のderselbigeのder…は長母音ですが、あまりイになり過ぎないようにしましょう。シュッツのDie Himmel erzaehlen die Ehre Gottesのh)に出て来るdirselbigeと同じにならないように。単独のderも同じですが、デアになってしまうとdirという別の単語に聞こえてしまうので要注意！

★O beatum et sacrosanctum diem

この曲はドイツ語読みにはしないので、間違えないようにお願いします。38・39小節のangelorumが、時々アンゲロールムと聞こえるような気がします。

35小節のあと、全パート同時に切るように注意。二分音符を延ばし過ぎないように！

★Canite tubaもドイツ語読みにはしないので、お間違え無く！

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

Ehre、gehet、Ewigkeit等の長母音がイになり過ぎないように注意しましょう。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：0人

久しぶりに全員出席でした！

備考

来週から、3月20日に見学に来られた元団員の落合さんが参加されます。

来週の発声個人レッスンは名阪さんです。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年4月24日（水）

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
3. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
4. Philips: O beatum et sacrosanctum diem

記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は28分。

★Ein Kind ist uns geboren

㉔㉕㉖の部分の八分音符は急がないように。

㉗の四分音符も同様。von nun anの語尾のnをしっかり発音しましょう。

★O beatum et sacrosanctum diem

12小節のあと、いったんおさめて3拍子に入ります。13・18・19小節のgaudeatは、ガウディ…ではなくガウデ…です！ いまだにガウディ…と言っている人がいますので、直して下さい！！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石

アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡

バス：大庭

欠席：2人(アルト1名・バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)です。

アマデウスの創立時からの団員で、昨年退団されたアルトの伊藤さんが遊びに来られ、全員に板チョコの差し入れを下さいました。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年4月17日 (水)

練習箇所

1. Hassler: Cantate Domino
2. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
3. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
4. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
5. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
6. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
7. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
8. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?

記事

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は27分。

★Cantate Domino

Cantateの発音・・・nはあまり早く言わないように。最初のaの母音を長く。

先生から(今日は)指摘はありませんでしたが、アルトのuの発音が全部浅かったので注意しましょう。特にejusが一番目立ちました！

29小節は、アルトだけ他のパートとリズムが違って書かれているので、意識して歌いましょう。2拍目をしっかり歌わないと、半拍遅れて出て来る他のパートと一緒になくなってしまいます。

★Verleih uns Frieden・・・一度通しました。

★Gib unsern Fuersten・・・23ページのfuehrenのfをはっきり。八分音符は急がない。

★Unser keiner lebet ihm selber・・・28ページso sindのsoは延ばし過ぎないように。次のsindとの間にほんの少し隙間を作るようにしましょう。

★Sei, lieber Tag, willkommen・・・一度通しました。

★Machet die Tore weit・・・

★Ein Kind ist uns geboren・・・二度通しました。

★Pastores, quidnam vidistis?・・・一度通しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石

アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 翁長 柿沼

バス：大庭

欠席：3人(アルト1名・テノール1名・バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(バス)です。再来週は大庭さん(アルト)の予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年4月10日 (水)

練習箇所

1. Palestrina: Canite tuba
2. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, BWV386
3. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

4. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
5. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
6. Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

発声個人レッスンは名阪さんでした。全体発声は44分。

★ Canite tubaは、先週の練習の最後に一度通しただけなので、今日は最初に練習しました。tubaとAlleluiaのuが浅くならないように注意！ Alleluiaの最初の二つのl(エル)をしっかり発音する事。

★ Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottesも言葉に関する注意。言葉の抑揚を考えて歌うように。die Himmel、die Festeなどはdieよりも次のHimmelやFesteを大事に歌う。単語の語尾にアクセントがつかないように。99ページ最初のEhreがまだイになり過ぎています！

★ Lobt Gott, ihr Christen, alle gleichは一ヶ月振りに歌いました。2回通しました。

★ Joseph, lieber Joseph meinは一度だけ通して歌いました。

★ O beatum et sacrosanctum diemも一ヶ月振りでした。31ページの3拍子に入ったところのGaudeatのdeの発音は、ディではなくデです。いまだにガウディ…になっている人がいますので直して下さい！

★ Hodie Christus natus estも一ヶ月振りでした。Noeは、eの方が太らないように。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 翁長 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人(バス)

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

楽譜代は1,000円に決定しましたので、会計の大友さんにお支払下さい。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年4月3日 (水)

練習箇所

1. Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
2. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
3. Palestrina: Canite tuba

記事

暫くの間(3ヶ月)3階での練習でしたが、今日からまた2階に戻りました！

発声個人レッスンは大久保さんでした。そのあと、先週見学に来られた名阪さんが先生に声を聴いていただき、パートはソプラノIIに決定しました。全体発声は39分。

Pastores, quidnam vidistis?とEin Kind ist uns geborenを細かく練習しました。

自分のパートだけではなく、他のパートもよく聞くようにしましょう。

シュッツは読みにくい字体で書かれていますが、早く慣れるようにしましょう。

Canite tubaは1ヶ月振りに歌いました！ 2回通しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 名阪 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(ソプラノ)

備考

来週の発声個人レッスンは名阪さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年3月27日 (水)

練習箇所

1. Hammerschmidt: Machet die Tore weit
2. Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
3. Walther: Joseph, lieber Joseph mein

記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は49分！！

★ Machet die Tore weitとEin Kind ist uns geborenは、先週から練習を始めたばかりなので、ヴォカリーゼで音を思い出し、言葉も読み直してから、言葉を付けて歌いました。残りの時間でJoseph, lieber Joseph meinを通しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼

バス：
欠席：4人(ソプラノ1名・テノール1名・バス2名)

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

練習会場は、来週から元の2階に戻ります。

今日は二人の方が見学に来られました！

ソプラノの名阪雅美さんは、先日ホームページの入団ホームからメールを下さり、今日の練習を見学したいとの事で来られ、発声練習に参加。

テノールの翁長良二さんは、前もって連絡はありませんでしたが、やはりホームページを見て来て下さいました。発声練習の間、遠慮されて部屋の外で待っていらしたようです。

お二人とも小人数の合唱団を探していらしたようです。頼もしいですね！

お二人ともアマデウスに良い印象を持って下さったようで、飲み会にも参加して下さいました。来週からは一緒に歌っていただきますので、賑やかになり楽しみですね！

(翁長さんは、来週はお休みですが、再来週は来られるそうです！)

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年3月20日 (水・祝)

練習箇所

1. Heinrich Schuetz: Ein Kind ist uns geboren, SWV384
2. Andreas Hammerschmidt: Machet die Tore weit
3. Hans Leo Hassler: Cantate Domino canticum novum
4. Jacob Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis
5. Heinrich Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
6. Heinrich Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
7. Heinrich Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
8. Heinrich Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

祭日のため、3時からの練習。3時から4時までは発声個人レッスンで、前半は大友さん、後半は山村さん。

4時過ぎから全体発声。いつもより長めの42分。

前半は、今日配布した2つの新しい曲を練習しました。

Ein Kind ist uns geborenもMachet die Tore weitも6声ですが、特別複雑な曲ではないので全パート同時にヴォカリーゼで音取をしてから、言葉を付けて歌いました。

6時半過ぎから30分ほど食事休憩。

後半は、先週の練習の最後に久し振りに歌ったCantate Dominoを歌い、次にPastores, quidnam vidistis、そしてシュッツ4曲を練習しました。SWV372,374,375の3曲は一ヶ月振りでした。どの曲も言葉の抑揚を考えて歌うように。語尾が長い音の場合、いつまでも同じ強さで延ばしていないで自然におさめるように。

★Verleih uns Frieden genaediglich

Der fuer uns koennte streitenの部分の4つの8分音符はさっさか行かないで落ち着いて。©の部分も同じ。

★Gib unsern Fuersten

gibの最後のbはしっかり飛ばして。

Obrigkeitの二つの4部音符は最初のObの部分を目に。Friedの最初の子音Frを前に出して。その次のundはアクセントが付かないように。

★Unser keiner lebet ihm selber

Unser、keiner、lebet、selber等の語尾にアクセントが付かないように。

so leben、so sterbenのsoは長過ぎないように。そして次の言葉の最初の子音を前に出してしっかり言いましょう。

So sterben wirのように連続して4分音符が来るところはレガート過ぎないように。

㊦㊧の部分、darum wir lebenは力強く、oder sterbenは抑えて。

★Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes

Festeのfをしっかり前に出して歌いましょう。そのためにはdieが長過ぎずに、短めに歌うと良いでしょう。

95ページ最後のアルトの音(deの発音)がパート内で揃っていません。この曲を歌う度に毎回先生から指摘されていますので、次回は注意を受けないようにしましょう！

97ページ上の段最後のアルトの二つのF#の音が、時々F#になっているので注意しましょう！

少し早目の8時半過ぎに練習が終わりました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎 (落合)

テノール：小沢 柿沼 片岡

バス：大庭 山村

欠席：0人

全員出席でした！ 喉を傷めて4週間休まれていた平石さんが復帰されました！

備考

練習の後半に旧団員の落合さんが見学に来られました。

来週はソプラノに見学の方が来られます。アマデウスのHPの入団フォームから初めてメールがありました！

来週の発声個人レッスンは辻村の予定です。

コンサートのお知らせ・・・来週3月26日(火)、茗荷谷キリスト教会ランチタイムオルガンコンサートで、堀江さんがオルガンを演奏されます。お時間のある方は聴きにいらして下さい。曲はJ.S.Bach、ブクステフーデ等です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年3月13日 (水)

練習箇所

1. J.P.Sweelinck: Hodie Christus natus est
2. Peter Philips: O beatum et sacrosanctum diem
3. Jacob Clemens non Papa: Pastores, quidnam vidistis?
4. Leonhard Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
5. Johann Walther: Joseph, lieber Joseph mein
6. Hans Leo Hassler: Cantate Domino canticum novum

記事

発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は33分。

★Hodie Christus natus est

4ページ4小節目のアルトの入りが遅れないように。

angeliとarchangeliのgeは鼻濁音です。

in excelsisは、inのnとexcelsisの最初のeをはっきり発音して下さい。

nとeをつなげないように。

★O beatum et sacrosanctum diem

最初のOのあとは少し間をあけますが、ぶつきらぼうにならないように。

sacrosanctumのsacroのcをしっかり発音しましょう。

Gaudeatのeを、まだイと歌っている人がいますので、そろそろ直して下さい。

24小節のet cantemusの4つの8分音符は一つ一つ歌わないように。etとcantemusを分けて歌いましょう。

psalterioのpsをしっかり前に出して発音しましょう。

テノールの32小節から33小節に移るところと、47小節から48小節に移るところは、ポルタメントがかからないようにして下さい。

★Pastores, quidnam vidistis?

先々週配布してすぐに音取をしましたが、低いので水野先生が短3度高く移調した楽譜を作ってくださいました。今日はその楽譜で歌いました。パートごとの音取は無しで、全パート一緒にヴォカリーゼで歌ってから言葉を付けて練習しました。この曲はドイツ語読みにします。

★Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

9・13小節のauf-schleusstは、schleusst-aufに変更しました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(ソプラノ1名)

備考

来週は祭日のため、練習は3時から9時の予定です。

3時から4時までは発声個人レッスンのため、全体発声は4時からになります。

(3時～ 大友さん、3時半～ 山村さん)

30分ほどの食事タイムをとりますので、各自軽食をご用意下さい。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年3月6日 (水)

練習箇所

1. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
2. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386
3. Sweelinck: Hodie Christus natus est
4. Palestrina: Canite tuba
5. Philips: O beatum et sacrosanctum diem

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は35分。

★Sei, lieber Tag, willkommen

46・47ページに何度も出て来るvollenのoは明るいoなので、暗くならないように。フォーレンと聞こえないように二つのlをしっかり発音しましょう。

Choerenはケーレンにならないように、オー・ウムラウトを正確に発音しましょう。

59・60・62・63小節のSingt, singetのiは日本語のイよりも奥の方で発音しましょう。

61・64小節のbetetと62・66小節のtretetの最初のeは長音です。ほんの少しだけ(!)イに近付けて下さい。

★Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes

GottesのGoは浅過ぎないように。95ページ最後のEndeのdeをきれいに。アルトが揃っていません。前の小節からのE→Fis→Gis→Aの音階を正確に。Gisの音が不安定です。

先生の言葉をお借りすると「母音が汚い。もっときれいに!」。語尾なので、Enより強くならないようにしましょう。

★Hodie Christus natus est

今年になって初めて歌いました。この曲では、ラテン語はドイツ語読みにする約束ですが、だいぶごちゃ混ぜになっていました! angeli, dicentes, excelsis等。思い出しておきましょう!

★O beatum et sacrosanctum diem

31ページの3拍子になったところ、Gaudeatのdeがまだdiになっている人がいますので、なおしてください!

32ページから33ページに行く時に段落を付ける事になっていましたが、段落は付けずにブレスだけして次に行くように変更しました。

先生が訳を作ったのをプリントして配布しました。参考にして下さい。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：3人(ソプラノ1名、テノール1名、バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

冒頭へ

月初の練習日に移動

練習箇所

1. Johann Michael Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
2. Clemens non papa: Pastores, quidnam vidistis

記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は29分。

Sei, lieber Tag

★アルトは39・40小節のund tueのuの発音に注意。uが浅くならないように。nもきちんと発音しましょう！62・63小節のsinget、singtはsの子音をはっきり。そしてnもしっかり発音しましょう。

★バスは53・67小節の入りの音を正確に。

★各パートとも最後のページに出て来るschuetztの発音に注意。ウムラウトはもう少しイに近づけて下さい。

今日は休憩の時に新しい楽譜を配りましたが、休憩後はそのClemens non PapaのPastores, quidnam vidistisを練習しました。1パート或いは2パート一緒にヴォカリーゼで音取りしてから、全パート合わせて歌いました。言葉は来週。全体に音が低い曲なので、半音か全音音上げるかもしれません。また先生にお手数をおかけしてしまいますが、よろしくお願ひ致します。

先生が全曲の対訳を準備して下さっています。来週は配布出来る予定です。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西
 アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
 テノール：柿沼 片岡
 バス：大庭 山村
 欠席：2人(ソプラノ1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)、再来週は宮崎さんです。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年2月20日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

2. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
3. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich. SWV372
4. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
4. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

記事

発声個人レッスンは平石さんの予定でしたが、風邪で欠席の為、柿沼さんに替わっていただきました。全体発声は32分。

Die Himmel erzaehlen . . .

94ページ3段目2小節の最後の言葉manが、アルトはmenに聞こえます！

95ページ3段目5小節のアルトのGisの音が下がりきっていないので、次のG音との区別がはっきりせず、同じように聞こえます。その先のEndeの語尾が、いつもアルトだけ長過ぎます！

96ページ2段目の第2テノールは、いつも音が上がりきっていません。H→Cis→Dis→Eの進行はもっと思い切って高めに、Eの音で第1テノールと一緒にになるので同じ音になるように気を付けましょう！

97ページ1段目の最後の小節のアルトが遅れがちです。3拍目のFの音にシャープが付きかけています。

98ページ1段目最後の3拍目の音は女声3パート同じですが、アルトの声色が違って聞こえます。95ページ最後も同じです！

アルトはuの発音に注意。特に94ページ2段目のtuts、kund、95ページ1段目のSchnur、そしてzu全部。特に97ページ最初のzuと2段目2小節のzuは全パートで最も高い音を歌っているのによけい目立ちます！

Sei, lieber Tag . . .

37小節のアルトのEの音が下がりきっていません。

12・13ページに何度も出て来るvollenは、どのパートもフォーレンにならないように！

第2テノール70・71小節1拍目のCisは、第1ソプラノと同じです。高めにお願いします。

Verleih uns Frieden genaediglich . . .

最初のページ3段目4小節目のアルトのリズムを正確に！

18ページ3～4小節のアルトのE→Fis→Gis→Aの音程を正確に。上がりきっていません。

19ページ3段目の2小節目、バスの3・4拍目の音が取りにくそうです。正確に。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西

アルト：大久保 大友 堀江

テノール：柿沼 片岡

バス：山村

欠席：5人(ソプラノ1名、アルト2名、テノール1名、バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(バス)です。

■ [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年2月13日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
2. Gib unsern Fuersten, SWV373
3. Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
4. Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
5. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
6. Hassler: Cantate Domino

記事

3階での練習。

発声レッスンは大久保さんでした。全体発声は33分。

シュッツは昨年最後の練習で歌って以来久し振りなので、言葉を読む事から復習しました。SWV372は©の部分の付点に注意！ SWV373は23ページの1段目と3段目、Lebenからfuehrenに入る時は拍子が変わるので一呼吸おきます。決して急がないように。④と⑥に入る時も気を付けましょう。

SWV374は最後のページの1段目から2段目に移る時にアルトが遅れるため、全体がずれる事があります。sterbenからsoに行く時に他のパートは休符があるのに、アルトだけはないので、sterbenは短めにして、soから新しくしっかりと入りましょう！

SWV386は、HimmelやHaendeのHの前にchが入らないように！ ⑥の部分でアルトがAの全音符が延び過ぎて遅れます。そのあとの最後の2小節のE→Fis→Gis→Aの音階が正確ではありません。97ページ1段目や3段目最初の細かい部分もアルトが遅れがちです。⑧の2-3小節目の第2テノールのH→Cis→Disの音階に注意。99ページのEhreの最初のeは長音ですが、完全にイになってしまっているので、もう少しエに近づけて下さい。

フィリップスとハスラーは通しました。フィリップスの26～31小節に出て来るアルトのtubaeのuの発音が相変わらずきれいではありませんでした…！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
今日は全員参加でした！

備考

来週の発声個人レッスンは平石さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年2月6日（水）

練習箇所

Hassler: Cantate Domino Walther: Joseph, lieber Joseph mein Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

記事

練習曲 Palestrina : Canite tuba

音楽的に歌うように！

uの発音が気になります（特にアルト）。33小節のErunt、59小節からのAlleluia等。

Philips: O beatum et sacrosanctum diem

12小節に入る前のdignatusから estに入る時は少し待つて。

13・19小節のGaudeatのeをiと発音している人がいます。前に注意されたはずですが！

32ページの最初の-bis のあとは一呼吸おいて入る。

26～31小節に出てくるtubaeのuは、アルトだけ違うuに聞こえます！ 特に前半は上3声は皆同じCの音なので、余計に目立ちます！ 31小節のあとは一呼吸おいてから次に入ります。35小節のあとも。53小節の3拍目のあとはブレス。

出席者

ソプラノ： 繁松 辻村 平石

アルト： 大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール： 小沢 柿沼 片岡

バス： 大庭

欠席2名（ソプラノ1名、バス1名）

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。再来週は平石さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年1月30日（水）

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein

2. Hassler: Cantate Domino

3. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

4. Palestrina: Canite tuba

5. Philips: O beatum et sacrosanctum diem

記事

3階での練習。

発声レッスンは堀江さんでした。全体発声は30分。

Joseph, lieber Joseph meinは5声の曲ですが、最初はソプラノ2がいなくて歌いにくかったです！ Cantate Dominoの途中から、やっと5声が揃いました。

Cantate Dominoの11小節4拍目のアルトの音が、何回練習しても上ずって音程がはまらず、そしてLobt Gottでも65小節3拍目のアルトの音が下がりきらず、全パートで通した時も結局治っていませんでした。他の節の同じ箇所(5・25・45小節)も同じでしたので、気を付けましょう！ バスは14・34・54・74小節の跳躍を正確に。

Canite tubaの2-3小節と7-8小節のアルトのG→A→Bの音階を正確に。Bまで到達していません！

O beatumは、gaudeatの発音に気を付けましょう。dはディではなく、デです！

どの曲も、アルトのuの発音が浅くて、大変目立ちます。改善をお願いします！！

今日はアルトを除き、各パート一人ずつしか居ませんでした！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：柿沼

バス：大庭

欠席：5人（ソプラノ2名、テノール2名、バス1名）

備考

来週の発声レッスンは大久保さん、再来週は平石さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2013年1月23日（水）

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Hassler: Cantate Domino
3. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
4. Philips: O beatum et sacrosanctum diem
5. Palestrina: Canite tuba

6. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

3階での練習。発声レッスンは辻村でした。全体発声は31分。

Cantate Dominoの最初のCantateという言葉は、Caを言ったあと急いでnに行かないように。aを長めに発音しましょう。全体的にもっと音楽的に歌いましょう。

Lobt Gottの23・27小節のKindleinのdは濁らないように注意。発音はtです！ 4節目の最初と64小節のHeutのhは、前にchが入らないように！ 全体的にもっと抑揚を付けて歌いましょう。

O beatumの最初のO を言ったあと、少し間を開けます。13小節のGaudeatの発音に注意。deは、ディではなくデです！

Sei, lieber Tag, willkommenは一度通して終わりました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
全員出席でした！

備考

来週の発声個人レッスンは堀江さんです。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年1月16日（水）

練習箇所

1. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen
2. P.Philips: O beatum et sacrosanctum diem

記事

3階での練習。発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は27分。

Sei, lieber Tag, willkommen

1・3小節目の三つの八分音符は同じではなく、喋る時のようにlieberのlieをテヌート気味に。26-28、33・35小節等、その先にもこの曲には八分音符の連続がたくさん出て来るので、拍の頭をしっかりと歌い、抑揚を付けて歌いましょう。34小節のherのeは長母音です。少しだけイに近づけて下さい。41小節2拍目裏のバスのDが難しそうでした！ ソファミドと思うと歌いやすいでしょう。

O beatum et sacrosanctum diem

今日初めて歌いました。最初に全パート一緒にヴォカリーゼで音取りしてから、言葉を読み、最後に言葉を付けて歌いました。46小節の最初のテノールの言葉が抜けているので、書き足しておいて下さい。上3声と同じです。54小節のバスの3拍目裏から4拍目のB→G→Esの音を取りにくそうでしたがドラファと階名読みで練習してみると歌いやすいでしょう。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
欠席：1人(ソプラノ)

備考

来週の発声個人レッスンは辻村です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2013年1月9日 (水)

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
3. Hassler: Cantate Domino
4. Palestrina: Canite tuba
5. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkomme

記事

今日から暫く(3月いっぱいまで?)3階での練習になりました。

発声個人レッスンは柿沼さんでした。

お正月休みの間に、水野先生がパソコンで作って下さった楽譜を配布しました。

☆Waltherは1音上げて、F-DurからG-Durに移調。

☆Hasslerは1音下げて、G-DurからF-Durに移調。

☆Schroeterは1音上げて、F-DurからG-Dur移調。そして、2-4節の言葉が欄外にあつて歌いにくかったのを、楽譜のそれぞれのパートの下に書いて下さいました！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼

バス：大庭 山村
欠席：1人(テノール)

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年12月26日 (水)

練習箇所

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
3. Sweelinck: Hodie Christus natus est
4. Schuetz: Verleih uns Frieden, genaediglich, SWV372
5. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
6. Unser keener lebet ihm selber, SWV374
7. Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
8. Hassler: Cantate Domino
9. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

3階での練習。発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は15分。

今日は年内最後の練習日なので、今まで練習した曲を全部歌いました。

8時頃に練習を終え、忘年会の会場「旬」へ向かいました。水野先生と今日の練習出席者全員参加。

出席者

ソプラノ：辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：2人(ソプラノ1名、バス1名)

備考

来年1月9日の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年12月19日 (水)

練習箇所

1. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
2. J.M.Bach: Sei, lieber Tag, willkommen

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は29分。

Lobt Gottを練習。ヴォカリーゼで全パート一緒にメロディーを覚える練習をしました。

Sei, lieber Tagは初めて練習。ヴォカリーゼで音をとってから言葉を読みました(42小節まで)。時間の関係で、43小節から最後まではまだ言葉が付きませんでした。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人(バス)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(バス)です。

来週は、練習を8時15分で終わりにして、忘年会を行う事にしました。

 [冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2012年12月12日 (水)

練習箇所

練習曲

1. Walther: Joseph, lieber Joseph mein
2. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich
3. Sweelinck: Hodie Christus natus est
4. Hassler: Cantate Domino
5. Schuetz: Verleih uns Frieden, genaediglich, SWV372
6. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
7. Schuetz: Unser keiner lebet dem selber, SWV374
8. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は42分。

Waltherは、G-Durに移調して歌いました。最初ヴォカリーゼで練習して、言葉を読んでから言葉を付けて歌いました。

Schroeterは、127ページ1小節目のschleusst aufを、前ページ下段1小節目と同じaufschleusstにします。

Sweelinck、Hassler、Shuetz 4曲は通しました。

HasslerはF-Durに移調して歌いました。

途中8時から総会を行いました。来年の定演は12月1日に決定しました。総会は30分ほどで終わり、練習を再開しました。

出席者

ソプラノ：辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 柿沼

バス：大庭 山村

欠席：2人(ソプラノ1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年12月5日 (水)

練習箇所

1. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
2. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
3. Schuetz: Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
4. Schuetz: Die Himml erzaehlen die Ehre Gottes, 386
5. Schroeter: Lobt Gott, ihr Christen alle gleich
6. Lobt Gott, ihr Christen, alle gleich

記事

発声個人レッスンは小沢さんでした。全体発声は40分。

Verleih uns Friedenは、④の部分のistの付点四分音符が長過ぎないように。その前のesの四分音符も短めに。

Gib unsern Fuerstenは、©の部分のunterの二つの四分音符を同じ強さで歌わず、-terを短く。最初のページのObrigkeitのOは暗いオです。bはプではなくてブです。

Lobt Gottは、今日初めて練習。ヴォカリーゼで全パート同時に練習してから言葉を付けました。最初は楽譜通りF-Durで歌ってから、G-Durに移調して歌いました。第1節のみ。

来週は8時から総会を行います。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(アルト1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年11月28日（水）

練習箇所

1. Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
2. Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
3. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
4. Unser keiner lebet ihm selber, SWV374

記事

6時からの発声個人レッスンの間、早く来た人はいつも1階のロビーで待っていて、6時半頃2階の部屋へ行くのですが、今日はドアを開けると先生が発声練習をしていらっしゃいました！

せっかく早くいらしていただいたのに申し訳ありませんでしたが、「ゆっくり練習出来たから…」と言って下さいました。あとで聞くと、今日の予定だった某氏はすっかり忘れていたそうでした！

全体発声は22分。

SWV386の98ページ4小節のソプラノのwiederがwieと derとわかれているので、間に_を入れて下さい。次のdasselbigeは一つの言葉なので、どのパートも途中で切れないようにしましょう。2段目のnichtsとfuerの間はつなげずに言い直して下さい。SWV374は、一度通しました。

10月の定演のDVDが出来ているので、1,000円で販売します。希望者は大久保さんまで。

出席者

ソプラノ：辻村 中西

アルト：大久保 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：山村
欠席：5人(ソプラノ2名、アルト2名、バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは小沢さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年11月21日（水）

練習箇所

1. Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373
2. Unser keiner lebet ihm selber, SWV374
3. Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372
4. Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は23分。

SWV374は今日初めて。最初にヴォカリーゼで音取してから、言葉を付けました。

アルトは28ページ2段目の入りが遅れます。2段目5小節も！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
全員出席でした！

備考

来週の発声個人レッスンは小沢さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年11月14日（水）

練習箇所

Schuetz: Verleih uns Frieden genaediglich, SWV372

Schuetz: Gib unsern Fuersten, SWV373

Schuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386

SWV372とSWV373は、今日が初めて。SWV386は3回目でした。

記事

2階での練習。

発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は32分。

練習後にいつも行っているお馴染みの「淀」は、今日が最後でした。演奏会後の打ち上げでも何度かお世話になり、色々サービスしていただいたので、皆で寄せ書きした色紙とお花を差し上げ、店主ご夫妻と一緒に記念撮影をしました。来週からは別のお店を探す事になります…。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭 山村
全員出席でした！

備考

来週の発声個人レッスンは辻村です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年11月7日（水）

練習箇所

1. Shuetz: Die Himmel erzaehlen die Ehre Gottes, SWV386
2. Hassler: Cantate Domino
3. Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

今日はいつもの2階が使えないため、3階での練習でした。

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は32分。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(テノール2名)

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年10月31日 (水)

練習箇所

1. Hassler: Cantate Domino
2. Schuetz: Die Himmel erzahlen die Ehre Gottes, SWV386

記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は25分。

Cantate Dominoは先週に引き続き2回目。F-Durで。ヴォカリーゼで歌ってから言葉で歌いました。

Die Himmelは初めて。やはりヴォカリーゼで音取してから言葉を付けました。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 宮崎
テノール：小沢 柿沼
バス：大庭 山村
欠席：2人(アルト1名、テノール1名)

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年10月24日 (水)

練習箇所

1. Sweelinck: Hodie Christus natus est
2. Hassler: Cantate Domino

記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は25分。

Sweelinckは、先週に引き続き2回目。ヴォカリーゼで音を思い出してから、言葉を付けて歌いました。

Hasslerは今日から練習開始。ヴォカリーゼで音取のあと、言葉を付けて歌いました。この曲もラテン語ですが、Sweelinckと同じくドイツ式の読み方にします。この楽譜の題名の下にAuch tiefer zu intonierenと書かれているように、もとのG-Durから1音下げてF-Durでも歌ってみました。

先生の提案で、柿沼さんは今日からテノールに移動しました！

先日の定演の入場者数は130人で、そのうちの5名が当日券、16名が招待券でのお客様との事です。

来年の定演は11月後半の日曜日になりそうです。

昨日、松木さんからメールがあり、大変残念ですが退団される事になりました。

演奏会のお知らせ

来週10月30日の火曜日は茗荷谷教会のランチタイムコンサートで、水野先生がオルガンを演奏されます。お時間のあ
る方は是非聴きに行きましょう！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎
テノール：小沢 柿沼 片岡
バス：大庭
欠席：1人(バス)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

2012年10月17日（水）

練習箇所

Sweelinck: Hodie Christus natus est

記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は21分。

今月8日に第31回定期演奏会が終わり、今日から来年の第32回定期演奏会に向けて新しい曲の練習が始まりました。クリスマス前後の曲を選曲しましたが、楽譜はまだ全曲準備出来ていませんので、これから徐々にお渡しします。お楽しみに！

今日はまず、スウェーリンクから練習開始。ヴォカリーゼで音取をしてから、言葉を読み、そして言葉を付けて歌い

ました。ラテン語の読み方はドイツ式にします。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢

バス：大庭 山村

欠席：3人(ソプラノ1名・テノール1・バス1名)

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(バス)です。